

学ぶ楽しさ、できる喜びを感じることができ児童の育成

～ 協働的に学ぶ「ピア・ラーニング」に重点を置いて～

## 1年生のめあて

- ① 自分の思いをもって表現することができる。
- ② 表現する楽しさを感じることができる。

題材名

### 音楽科 いいおとみつけて

子どもたちの



もっと演奏したい！

友達の音を聴きたい！



を引き出し、主体的に学習できる音楽科の授業

- ① 「弱く」「強く」「たたく」「ふる」などを組み合わせさせて自分の思いをもって表現することができるようにする。
- ② 演奏したい楽器や曲想（かわいい音、元気な音など）ごとにピア（同じ目的をもつ仲間）をつくり、一緒に考えたり試したりして、表現する楽しさを感じることができるようにする。



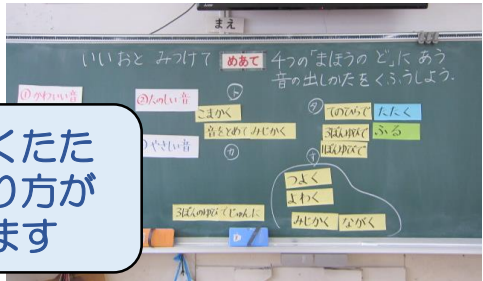
# 「いいおと みつけて(1)」①

いろいろな打楽器を使って、4種類の「まほうの ど」（かわいい、楽しい、元気、優しい）に合った音の出し方を工夫する。

打楽器（トライアングル、タンブリン、カスタネット、すず）ごとに、どんな音の出し方があったかを確認する。



細かくたたくやり方があります



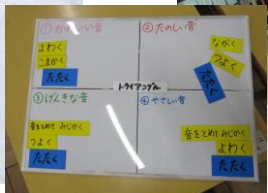
楽器ごとにペアに分かれ、4つの曲想に合った音の出し方を試しながら見つける。見つけた音の出し方を奏法カードを組み合わせる言葉にまとめる。



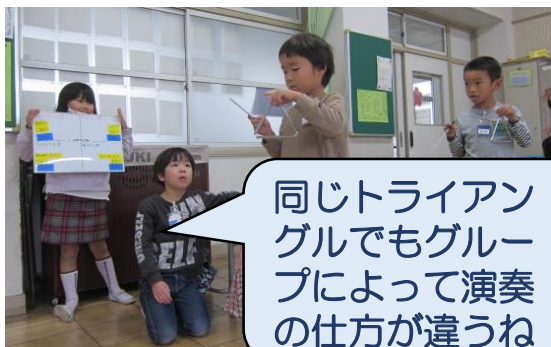
手のひらで、強くたたくといいかな？



短く振ってみて



考えた音の出し方を「まほうの ど」のCDに合わせて発表し、互いに聴き合う。



同じトライアングルでもグループによって演奏の仕方が違うね



奏法カードを見ながら演奏しよう

## 「いいおと みつけて (1)」②

前回までに工夫して見つけた音の中から、〇〇な感じ（かわいい、楽しい、元気、優しい）に合う、もっといい音の出し方をピアノで考えて、音をつなげる。

みんなで考えた演奏方法を試しながら、お気に入りの音を選ぶ。



このたたき方にしよう

① かわいい (カステネット)

ピアノみたいに こまかく よわく まんなかをうつ

ゆびさきで 2、3かい よわく 下のほうをうつ

ゆびさきで こまかく よわく まんなかをうつ



どうするともっといい音になるか、ピアノでアドバイスをし合う。



中ぐらいて  
これぐらいじゃない?

ななめにしたらどうかな



ピアノで練習したお気に入りの音をつなげて、〇〇な音リレーをして発表し、互いに聴き合う。



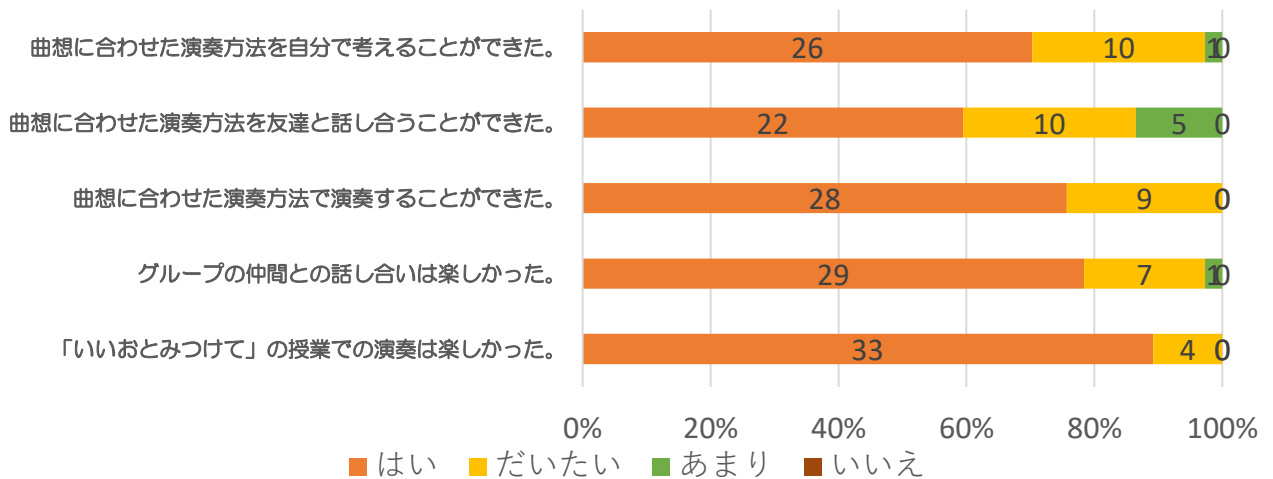
指の動かし方が上手でした



〇〇さんの音がかわいい音でした



## 取り組みを終えた児童の声



## ま と め

- ① 奏法カードを組み合わせて、曲想に合わせた演奏方法を考えたことで、自分の思いをもって表現することができました。
- ② 演奏したい楽器や曲想のグループを自由に選ぶことで、意欲的に活動することができました。また、演奏方法をピアで話し合いながら考えたことで、表現する楽しさを味わうことができました。